

1) 1から順に点を線でつなぎ最後に1にもどって、四角形  
 から九角形までを描く。定規を使うのもよい。  
 2) ていねいに仕上げ、「きれいな形」を感じさせるとよい。  
 3) いちばん〇に近いのはどれかなどを対話。

a) 序数によって成り立つ作業体験。  
 b) 「きれいな形」として、四角形や正六角形等が持つ特別  
 な形の秩序感を感じ取りさせる。



1からじゅんばんんに せんで つなごう。

